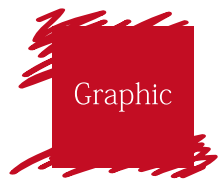


卒業作品集

会津大学短期大学部 産業情報学科デザイン情報コース 卒業作品集 2015



ごあいさつ

この「作品集」は、「卒業研究ゼミ発表会」、「卒業研究ゼミ要旨集」、「卒業展」と、様々な機会を通して広く公表し多くの方々からご批判を仰いできました、会津大学短期大学部産業情報学科デザイン情報コース卒業研究ゼミの成果を示す最後のものです。「作品集」の発行も今年度で 11 回目を迎えました。身近な存在となるよう採用しましたカレンダー形式の編集によるものも 8 回目でございます。

産業情報学科では、「卒業研究ゼミ」を必修科目として位置付け、デザイン情報コースでは 1 年次の後半からプレゼミとして実施し、2 年次より具体的なテーマを設定し、問題解決能力や創造性の研鑽に取り組んでまいりました。その内容は Web デザイン、グラフィックデザイン、漆工芸作品、地域振興、復興支援、製品デザインと様々ですが、いずれも地道な研究を裏づけとした力作です。

今年も具体的な地域の問題をベースとしたテーマが多く見られました。地域の活性化ということでは「会津若松市における まちなか資源の再考とにぎわい創出案」、「市役所通り商店街景観統一プロジェクト ～歴史の魅力と回遊性創出の提案～」、「奥会津 一柳津のPR」等が地域の方々の協力を頂きながら進められ結実しております。また、福島県内で避難されている方々の支援ということでは「コミュニティ形成のための故郷の思い出ギャラリー提案」がございます。また「石巻市門脇地区における震災復興モデルの提案 一沿岸被災地域の土地の記憶と継承」も震災復興をテーマとした提案でございます。その他の作品も各分野で学んできたことの集大成として見ごたえのあるものが多くございます。

学生諸君にとっては、学生時代の創作への熱意と活力に満ちた日々の証として、知性と感性を傾け、創造への情熱を持って過ごしたときとして、喜びに満ち、時には苦しみもした、或いは挫折感を味わったときでもあります。そうした中から創造された作品たちは、ある意味、ときの記憶でもあり、良き思い出のアルバムになるものと期待しております。

卒業する学生諸君には、この「卒業研究ゼミ」で経験したプロセスと反省を通じて、創造することへの喜び、諸問題に取り組んだ挑戦するエネルギー、充実したときを過ごして得た達成感などを思い出しながら、今後の社会生活の中で果敢に展開し、更なる飛躍に繋げていってほしいと願っています。

最後に、卒業研究および卒業制作にご支援、ご協力をいただきました学内外の関係者の方々に深く感謝するとともに厚く御礼を申し上げます。また、この作品集は広く学外にも配布して、諸賢の御高覧に供しています。皆様の忌悼のないご意見、ご批判を賜れば幸いに存じます。

平成 27 年 3 月
会津大学短期大学部 産業情報学科
学科長 石光 真

Index

分野名	タイトル	学生氏名	掲載月
インターフェイス	古いけど新しい紙芝居	遠藤 亜季穂	2015年 4月
	野菜摂取量増加を図るコンテンツ	金田 たばさ	2015年 4月
	「食育」に関する WEB コンテンツ ～三色食品群仕分けゲーム～	堀田 美沙樹	2015年 5月
	デジタル技術によるボードゲーム世界の拡張	渡邊 貴美子	2015年 5月
インテリア【牧田】	会津若松市における まちなか資源の再考とにぎわい創出案	青木 心音・今 瑞希・ 佐藤 友香・星 沙織	2015年 6月
インテリア【柴崎】	コミュニティ形成のための故郷の思い出ギャラリー提案	高城 和菜	2015年 7月
	石巻市門脇地区における震災復興モデルの提案 ～沿岸被災地域の土地の記憶と継承～	高橋 歩実	2015年 7月
	市役所通り商店街景観統一プロジェクト ～歴史の魅力と回遊性創出の提案～	中軽米 有希	2015年 8月
クラフト	現代の和装具	相田 偲紀子	2015年 8月
	幼年層向け漆工品の提案	池田 光	2015年 9月
	祈りの形	小野 愛実	2015年 9月
	いつも、そこに、うるし～紙バンドを利用した衝立～	佐野 春菜	2015年 10月
	時をきざむ漆	中根 優美	2015年 10月
グラフィック	奥会津 ～柳津の PR～	櫻井 亜衣・笹川 莉菜・積田 はる菜・ 山崎 さくら・渡辺 レイスルカ・ 芟花 サチ ナンシー	2015年 11月
プロダクト	高齢者の足腰を鍛えるスリッパ	加藤 由香里	2015年 12月
	負担の減らせるごみ圧縮装置	関矢 愛樹	2015年 12月
	小水力発電の活用	寺岡 咲季	2016年 1月
	つながる輪回し	東條 春奈	2016年 1月
	犬と人との豊かな暮らしを求めて ～あたらしい犬の糞尿処理道具～	湯田 彩美	2016年 2月



Interface



古くて新しい紙芝居

遠藤 亜季穂

使用ツール：紙芝居舞台、パソコン、プロジェクター

使用ソフト：PowerPoint 2013

サイズ (mm)：457×900×60

「プロジェクションマッピング」というデジタル技術を、昔ながらにある紙芝居に融合させた新しい表現の紙芝居。幼稚園・保育園、図書館での子供に対する読み聞かせやボランティア、新しいプレゼンテーションの表現として応用できると考えている。会津出身の歴史人物である天海大僧正をテーマに、新しいけど懐かしいものとして、紙芝居というアナログな作品の良さを無くさずワンクリックで簡単に操作できる映像を投影できるよう制作した。

1

2

3 入学式

2年生学科別ガイダンス

1年生全体ガイダンス

4 1年生学科別ガイダンス

5 1年生コンピュータガイダンス

2年生前期授業開始

6 1年生前期授業開始

7

8

9

10

社会福祉学科

11 オリエンテーション

12

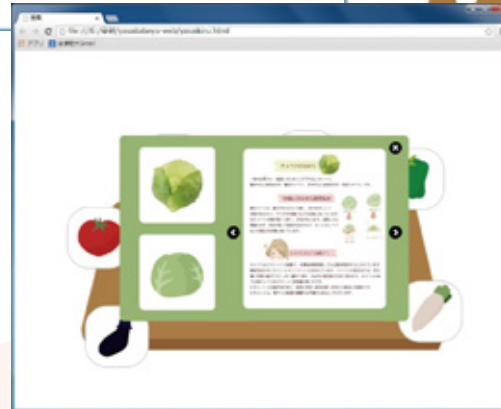
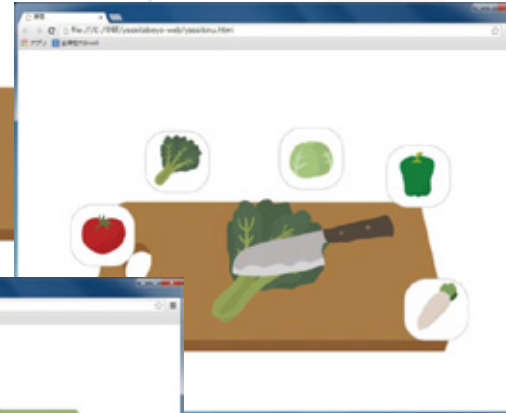
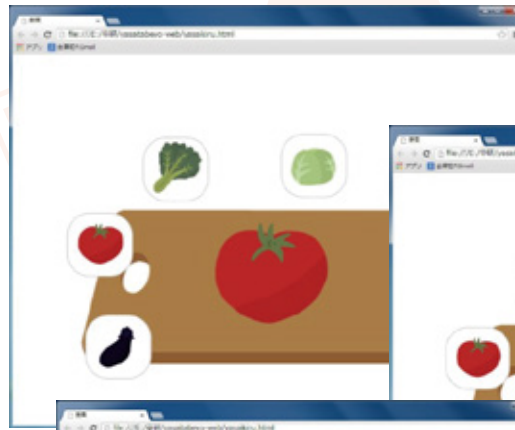
13

14

15



Interface



野菜摂取量を図るコンテンツ

金田 たばさ

使用ソフト：Dreamweaver Illustrator

サイズ：1007×484 px

野菜摂取量増加対策をコンセプトに野菜を取り入れバランスのとれた食生活の重要性や野菜に関する情報を分かりやすく楽しませながら提供できるようなWEBコンテンツを目指した。トマト、ほうれん草、大根、なす、ピーマン、キャベツ、6つの野菜と会津の伝統野菜を紹介している。伝統野菜の魅力や野菜の良さを伝えられるように制作を行った。

16

17

産業情報学科
18 オリエンテーション

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29 昭和の日

30



Interface

5 May 2015



1

2

3 憲法記念日

4 みどりの日

5 こどもの日

6 振替休日

7

8

9 食物栄養学科
オリエンテーション

10

11

12

13

14

15

「食育」に関する WEB コンテンツ ～三色食品群仕分けゲーム～

堀田 美沙樹

使用ソフト：Illustrator / Text Editor

動作環境：CSS / Java Script (jQuery)

サイズ：1200 px × 800 px

現代の食育において、最も問題点となることは、「食育」そのものに対する関心が低いことである。そのため発達段階にある小学生から、食生活が乱れやすい 20 歳前後、さらに親となる世代の人には食生活の改善への意識を高める必要がある。これらの世代に対し、ゲーム感覚で「食育」とはどんなものがあるかを知ってもらうために、インターネットを活用し、情報を提示することが効果的であると考え、食育に関する WEB コンテンツとして、三色食品群仕分けゲームの提案をした。



Interface



チュートリアルクエスト

ランク1

ゲームの進め方・基本となる操作方法に関して簡単なクエストを通して確認してもらうことを目的としています。まずみなさんは以下の課題についてパーティで共有してください。

- ①みなさんはマップ22にある村にいます。この区域は村を占領したままプリンが出現するため、村の外には必要数は決まいません。
- ②ここが敵の予備隊を出て北西の森におばあちゃんのために遺跡を築きに行っていました。
- ③内容は村からすぐ北東にある洞でプリンが隠れて見えています。おばあさんは知りません。

閉じる

チュートリアルイベント
アイテム4個チュートリアル。アイテム4個が隠されたマスに行くアイテムをもらうことができます。アイテムの受け渡しはできないので気をつけて獲得が望めます。

16

17

18

19

20

21

22

23 スポーツ大会

24

25

26

27

28

29

30

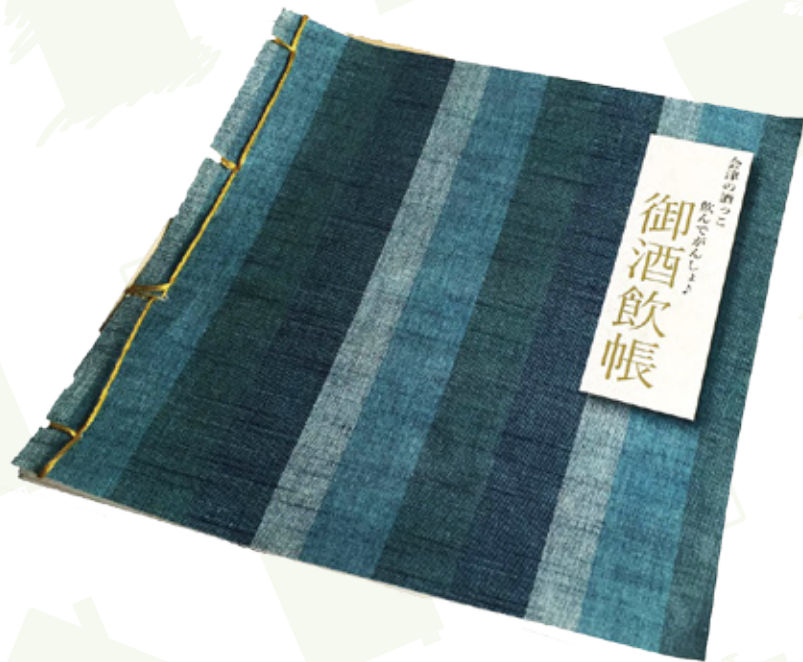
31

デジタル技術によるボードゲーム世界の拡張

渡邊 貴美子

制作環境：PHP(CodeIgnator)/MySQL/HTML5/CSS/Javascript(jQuery)

近年、生活に溶け込んできたデジタル技術を、アナログ的なコミュニケーション環境に取り入れることを目的とし、ボードゲームのフレームワーク制作を行った。ゲームの内容は参加プレイヤー全員が協力し、一つのミッションを解決してゲームシステムを採用。プレイヤーはスマートフォンを通して、ゲームボード上の情報を得ることができるよう、データベースを介しプレイヤーごとの情報の共有を実現した。ボードはシンプルにマスしか書かれていないが、参加するプレイヤーたちがゲームの内容を書き込み、トークンなどを配置していくことによって情報が付与されていくゲームルールになっている。



栄川酒造



創業 1907年
醸造 1910年
醸造所 茨城県水戸市
本社 茨城県水戸市

特選の名水仕込の酒

会津の山から湧き出る名水は、清冽でミネラル豊富です。この名水で醸造された酒は、独特の風味と爽やかな口当たりが特徴です。

おすすすめのお酒

- ① 大吟醸 榮四郎
- ② 特選酒 榮川
- ③ 榮川 酒忠季

栄川酒造株式会社

創業100周年記念事業として、会津の歴史と文化を伝える「御酒飲帳」を作成しました。この冊子には、栄川酒造の歴史や、会津の酒文化について詳しく紹介しています。

おすすすめの地産

①大吟醸 榮四郎

「会津の酒の神を集めた」杜氏入魂の逸品

特長
①こだわりを凝らした大吟醸
②会津の酒の神を集めた
③人命を重んじた手造り

②特選酒 榮川

糖類調味料を使用しない、水そのものの味をご賞味ください

特長
①「糖類調味料」不使用
②水そのものの味

③榮川 酒忠季

お酒好きの方にぴったりのケーキです

特長
①お酒がたっぷり入った
②お酒好きの方にぴったり

④榮川リキュールセット

特長
①お酒がたっぷり入った
②お酒好きの方にぴったり

歴史が生む 会津のお酒

酒飲帳の使い方

- 酒蔵を訪れる
会津酒蔵には、歴史ある酒蔵があります。酒蔵を訪ねると、酒蔵の歴史や、酒造りの工程について詳しく説明してくれます。
- 試飲をする
酒蔵を訪ねると、試飲ができます。酒蔵の歴史や、酒造りの工程について詳しく説明してくれます。
- お酒のラベルを購入する
酒蔵を訪ねると、お酒のラベルを購入することができます。
- お酒のラベルをファイリングする
購入したラベルを、ファイリングして大切に保管しましょう。

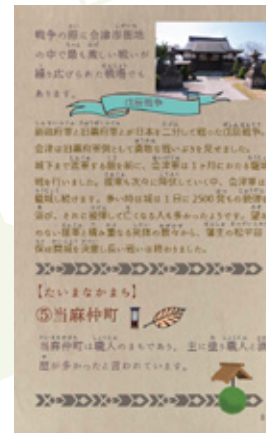
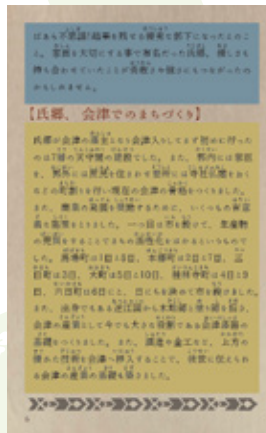
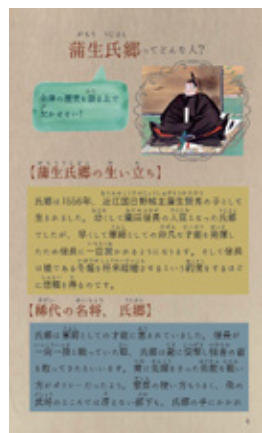
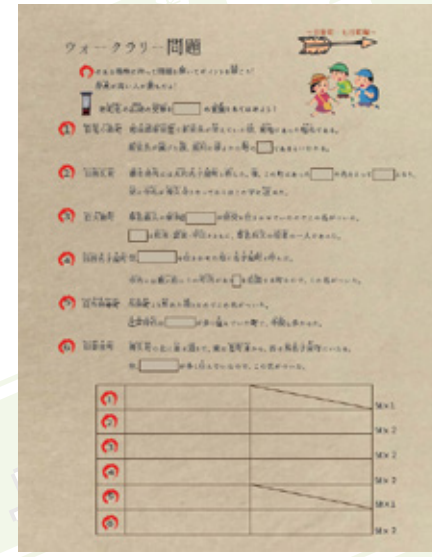
会津の酒をのりこなそう

会津の酒をのりこなそう。会津の酒をのりこなそう。会津の酒をのりこなそう。

会津の酒をのりこなそう

会津の酒をのりこなそう。会津の酒をのりこなそう。会津の酒をのりこなそう。

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7 オープンキャンパス
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14
- 15



会津若松市におけるまちなか資源の再考とにぎわい創出案

青木心音 今瑞希 佐藤友香 星沙織

成果物：御酒飲帳、会津の歴史発見ウォークラリー（地図、問題、冊子）

会津若松市内の少子高齢化や市街地の空洞化を背景とし、地域の活力やにぎわいを創出する方法としてまちなかにある資源の再考が必要と考え、今ある資源の見直しや新しい資源の掘り起こしを行うことで地域のにぎわい創出案を考えた。そこで、にぎわい創出案として地酒ラベルコレクションツアーと会津の歴史発見ウォークラリーの2案を提案した。地酒ラベルコレクションツアーは、市内の酒蔵を巡り、お酒の試飲や購入を行うことでそのお酒のラベルの購入権が得られ、ラベルをコレクションするというものである。この提案をするにあたり、ツアーを補助するツールとして酒飲帳の作成を行った。会津の歴史発見ウォークラリーでは、会津若松の歴史を、自分の足で歩き発見し目で見ることによってより深い学びを得ることを目的とし、ウォークラリーに必要な地図、問題、冊子の作成を行った。

16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30



1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15



コミュニティ形成のための故郷の思い出ギャラリー提案

高城 和茉

使用ツール：Photoshop・Illustrator・AutoCAD 等

成果物：ギャラリー提案・展示用パネル提案

展示会場所：扇町一号公園応急仮設住宅 B1-4 号室・扇町一号公園応急仮設住宅集会所 展示用パネルサイズ (mm)：W 841 × H 594

会津若松市に避難している大熊町の人々は、震災から3年以上が経った現在も故郷に戻る目途が立っていない状況であり、応急仮設住宅におけるコミュニティ形成のあり方が問われている。今回、コミュニティ形成の目的として大熊町の住民の思い出をギャラリーにする提案を行った。このギャラリーを企画することで大熊町の思い出話や誇りを後世に語り継ぐことができ、更なるコミュニティ形成を図ることを目的とした。



Interior



石巻市門脇地区における震災復興モデルの提案 — 沿岸被災地域の土地の記憶と継承 —

高橋 歩実

素材：スチレンボード、スタイロフォーム ほか

サイズ (mm)：計画敷地模型 (1/600) W840×D760×H75 拡大模型 (1/100) W605×D910×H100

東日本大震災により甚大な被害を受けた出身地宮城県。中でも特に被害の集中した石巻市門脇地区は、これから新門脇地区として新たなまちへと生まれ変わろうとしている。本研究は、これまでそこにあった生活や土地の記憶を読み解き、それらを新たなまちの要素として環境に取り込むことで、もともとの門脇の魅力を活かすとともに、後世に継承するまちを目指したものである。表現媒体は環境模型であり、今回は門脇全体を表現したの計画敷地模型と、部分拡大模型を制作した。今回のメインとなった提案は、昔この地域にあったとされる「切妻屋根の妻入り住宅」の並ぶまちなみを、現代の生活様式に合わせてリデザインした「浜横丁復興住宅」である。

16

17

18

19

20 海の日

21

22

23

24

25

26

27 前期定期試験 [7/27-7/31]

28

29

30

31



1 夏季休業 [8/1-9/29]

2 オープンキャンパス

3

4

5

6

7

8

9

10

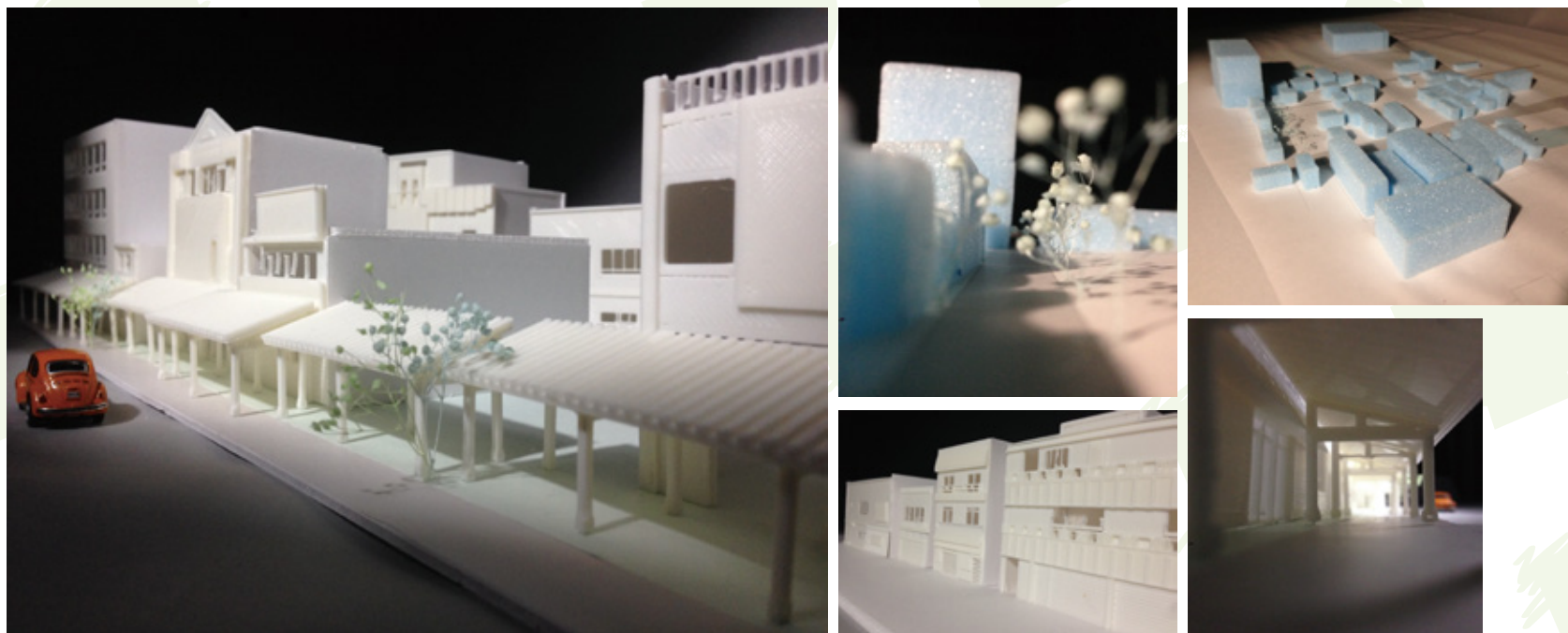
11

12

13

14

15



市役所通り景観統一プロジェクト ～歴史の甦りと回遊性創出の提案～

中軽米 有希

素材：ABS樹脂・スタイロフォーム・スチレンボード 技法：3Dプリンターによる作成、その他

使用ツール：Slic3r・Pronterface・AutoCAD 使用プリンタ：MigiX MF-2000

サイズ (mm)：610×380×210 728×1030×70

市役所前商店街周辺の歴史の甦りと景観形成を図る。雁木を当商店街の景観に取り入れ、駐車場によるまちの空洞化が問題視されていることから駐車場などにもその場所に存在していた建物の背景を伝えるベンチ看板を置くことで元々あった建物を語り伝える。そして、明治、大正以前の歴史を甦らせ、本来の市役所通り商店街としての纏りをつくり出す目的。また、表通りの景観統一や裏通りの回遊を考えた上で他の商店街とのつながりをつくり出し、回遊性をつくるなどして活性化を目的とした提案をした。



現代の和装具

相田 偲紀子

素材：漆 会津木綿、簪・木材、帯留め・和紙、筥迫・麻布

技法：研ぎ出し蒔絵、平時絵、絵漆、卵殻、螺鈿、スリ漆

サイズ (mm)：玉簪 $\Phi 30 \times 185$ 帯留め 大 800×800 小 400×400 筥迫 $85 \times 150 \times 30$

簪は舞妓の花簪、帯留めは四季、筥迫は太陽と月がモチーフ。今まで自分が経験してきた日本舞踊というものを生かし、この作品を制作した。日本舞踊や漆だけではなく、日本の伝統文化というもの世代が変わるにつれ変化している。しかし、伝統というモノの理解も変化していると考え不安に思う。だからこそ、この作品は自分が考える”伝統”と現代の”変化”を追求した。また、日本の伝統に憧れる若者たちがこの装身具を使用してほしい。



幼年層向けの漆工品

池田 光

素材：漆、木材（朴）、鈴、ビーズ（プラスチック）

技法：摺漆、漆絵

サイズ（mm）：ピース（約）60×30×20 お椀 120×120×55

幼い頃から漆という素材に触れる機会を作り、より身近な存在に感じてもらうため、幼年層向けの漆工品を提案した。玩具という形にすることで、子世代だけではなく、親世代にも親しみを持ってもらうことがねらいである。四つのおわんに、四季を連想させるモチーフが描かれたピースを振り分けることで、遊びの中で四季の植物・日本の文化などを知ることができる。遊びの中でコミュニケーションが生まれるかどうか、またルールを変えて遊ぶことができるかという点を重視した。

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15



祈りの形

小野 愛実

素材：木材、金属、漆、螺鈿、金箔など

技法：平蒔絵、朱磨き、薄貝・厚貝装飾

サイズ (mm)：小物入れ 65×65×35 オブジェ (楕円体) 120×90×120 オブジェ (球体) 100×100×120

若い女性の方に安らぎや心のよりどころを与えることを目的とし、持ち運ぶことの出来る祈りの形と、家などに飾り触れることで安らぎを感じる事の出来る祈りの形の2つを制作した。一人一人に関係のあるものとするために誕生月の花をモチーフにした装飾をしたり、女性に好まれるようなサイズ感や色使いにしたりするなど、こだわりを持ってデザインした。また、手からだけでなく耳からも安らぎを感じてもらうため、音がなる仕組みも取り入れた。

16

17

18

19

20

21 敬老の日

22 国民の休日

23 秋分の日

24

25

26

27

28

29

文化講演会
後期学科別ガイダンス
1年生進路ガイダンス

30



いつも、そこに、うるし ～紙バンドを利用した衝立～

佐野 春菜

素材：漆、紙バンド、木材(ブナ)

技法：摺り漆

サイズ (mm)：1500×1350×20

これまでの漆製品に無い展開を考える中で、紙バンドに漆を塗り、編むことを思いついた。編むための柔らかさを残すため、紙バンドには生漆と緑の色漆を使った摺り漆を施した。また、漆の存在感を生活の中で大きなものにするため、空間を仕切る衝立の形に仕上げた。和風な雰囲気を残しつつ、現代の生活様式に合うよう考慮したため、これまで漆製品が無かった場所でも使用できたらと考えている。

1 後期授業開始

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12 体育の日

13

14

15



時をきざむ漆

中根 優美

素材：木材

技法：平蒔絵、塗り、螺鈿

サイズ (mm)：210×180×40

「漆」といえば現代でも一般的に古風なイメージが強い。そのせいか特に若い世代には中々手に取りにくいものである。生活様式も今と昔で大きく変化しており、和風から洋風になっている家も多く存在する。そんな中、古いイメージのものは部屋においてもそこだけ目立ってしまう現代の様式にあったデザイン・色にすることによって新しい漆を提案したい。生活の中で漆の良さを感じてもらうために各家庭に必ず置いてある『時計』に焦点を絞り制作を進めた。ひとつの時計でいろいろなデザインを提案したいと思い、パーツの着せ替えができる時計にした。色漆を使ったパーツや、平蒔絵を施したパーツをあわせ現代的なデザインを可能にした。

16

17 紅翔祭

18 紅翔祭

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30 開学記念日

31



1

2

3 文化の日

4

5

6

7

8

9

10

11

12

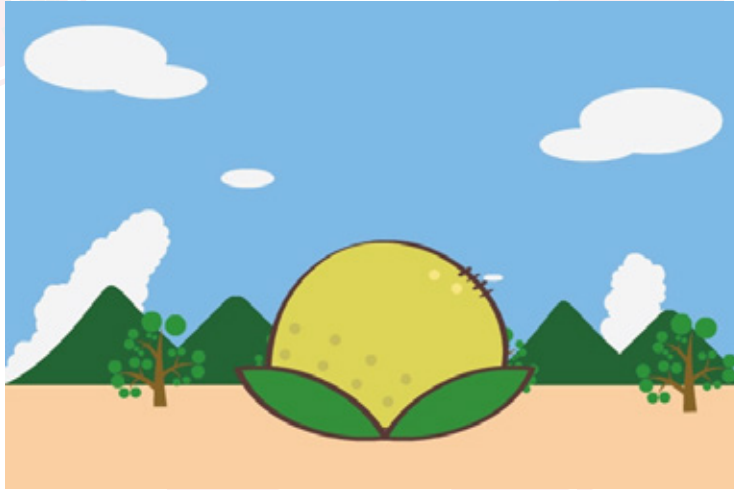
13

14

15



※CMの一部をキャプチャして掲載しています。



16

17

18

19

20 推薦及び社会人入試

21

22

23 勤労感謝の日

24

25

26

27

28

29

30



奥会津 - 柳津のPR-

櫻井 亜衣 笹川 莉菜 積田 はる菜 山崎 さくら 渡辺 レイスルカ 菱花 サチ ナンシー

成果物：パンフレット、ハンドブック、テレビCM

拓殖大学の学生、ブラジルからの県費留学生、そしてグラフィックゼミの短大生が交流・連携協力し、様々な視点、特に長い先を見据えた若者による視点で福島県会津地方の（特に奥会津の入り口である柳津）の魅力を再発見し、デザインの手で県外へ発信することになった。PRするツールを主に、「柳津を若い視点から紹介するパンフレット」「赤べこ発祥の地をPRするハンドブック」「柳津をロケ地とした映画のマップ」の3つにし、実際に使用されることを制作の前提にして、様々な角度から柳津のPRを行った。

各ツールについてはターゲットを若者とし、盛り込む情報をどのようにしたら読んでもらえるのかを大切に制作に臨むことができたと思う。提案したツールを使っていただくことによって、柳津の魅力が多くの人に伝わる事を願う。



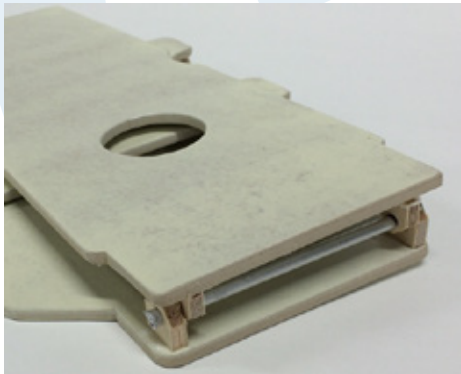
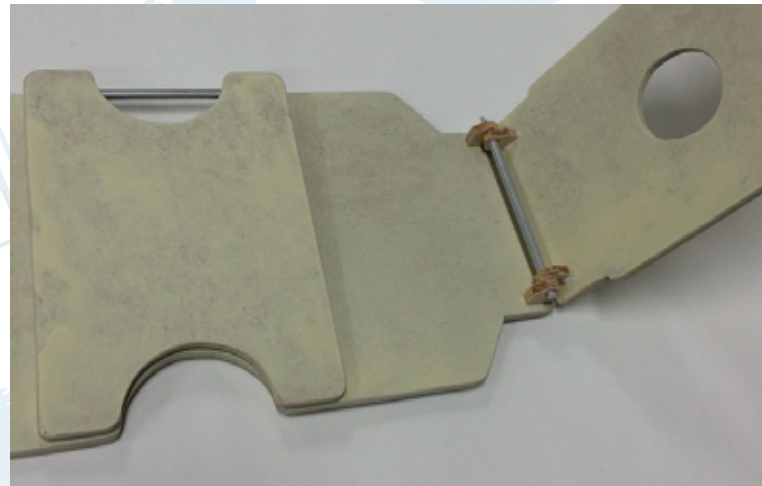
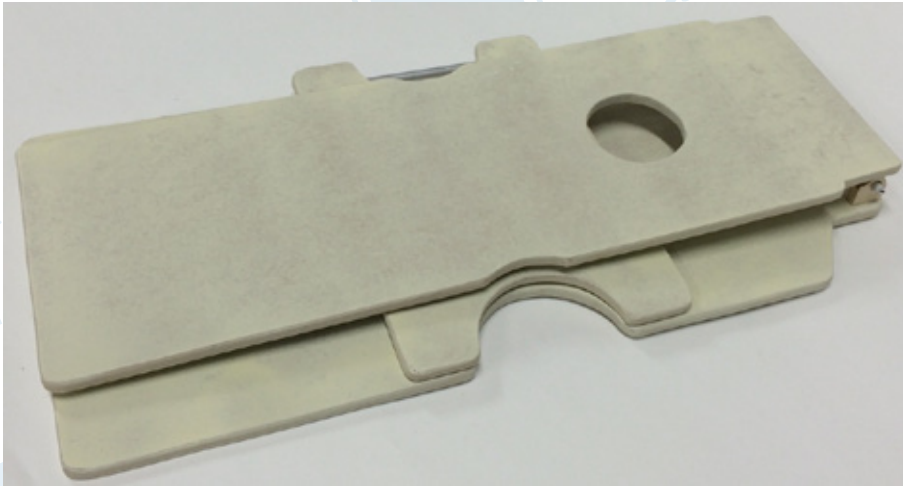
高齢者の足腰を鍛えるスリッパ

加藤 由香里

素材：ベニヤ板、ボトル、クッション材、布、シリコン
 サイズ (mm)：275×140×55, 295×145×60

現在日本は高齢化社会であり、高齢者に対する医療福祉の充実は必要不可欠である。しかし高齢化に伴い身体機能は低下していく。低下していく身体機能の中でも特に下肢筋力の低下は著しく、高齢者の転倒の原因であるといわれている。そこで下肢筋力を鍛える気軽な運動として注目されている足指運動を取り入れたスリッパを製作した。内部の仕組みとしては、足指の付け根部分に前後する器具を取り付け、それを足指で前後に引いたり押したりすることで足指が鍛えられるものとなっている。

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14
- 15



負担の減らせるごみ圧縮装置

関矢 愛樹

素材：木材・スチールパイプ
サイズ (mm)：120×350×30

ごみ問題のひとつりサイクル費用が高額であるということから費用の削減を図るためペットボトルを潰す為の装置に注目した。ペットボトルを潰して出すことによって運搬時の費用削減につながる。また既製品では力が足りなくて潰れない・潰しにくいという声も聞かれたので力の弱い子供やお年寄りでも利用できるように2回に分けて潰すことのできるものを目的として製作した。潰した後もペットボトルの形が戻らないようになっており保管しておく際にも場所をとらなくなった。

16

17

18

19

20

21

22

23 天皇誕生日

24

25

26 冬季休業 [12/26-1/4]

27

28

29

30

31

1 元日

2

3

4

5

6

7

8

9

10

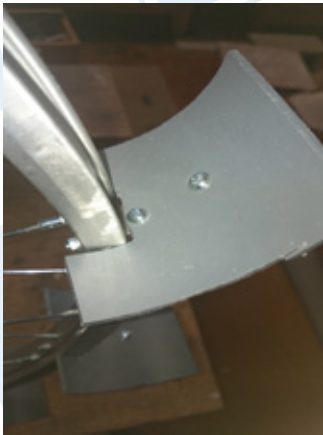
11 成人の日

12

13

14

15



小水力発電の活用

寺岡 咲季

素材：木材、ハブダイナモ、ライト管
サイズ (mm)：1200×1300×1000

2011年に起きた東日本大震災での福島第一原発発電所の事故から、日本では自然エネルギーを上手く活用していくことが大きな課題となっている。会津は非常に水が豊富であることから今回身近にある水路を使用するとイメージしてハブダイナモを使った小水力発電機を作成した。自分たちの身近にある水路から発電を行うことで、大人から子供まで自然エネルギーへ興味、関心を持ってもらうことができるのではないかと考えた。実験の結果約3Vの電気を作ることができた。

Product



つながる輪回し

東條 春奈

素材：輪…ポリ塩化ビニル・合成ゴム・スポンジ（ポリウレタン）・アクリル・金属
 棒…アクリル・ビニール 棒2…金属・ビニール・スポンジ（ポリウレタン）
 サイズ（mm）：輪…455×455×100 390×390×85 棒…805×120×10

幼児期は心身に大きな影響を及ぼす時期であるにも関わらず、幼児が体を動かす機会が減少傾向になっている。高齢者は運動不足も原因の一つとされているロコモシンドロームが急増している。そして、人とのつながりの希薄化により、年々国民の生活満足度が低下している。そのような問題を解決したいと思い、コミュニケーションを生じさせ、体にいい影響をもたらし、幼児と高齢者が興味を持てるものという目的でこの遊具を製作した。

1 後期定期試験 [2/1-2/5]

2

3

4

5 外国人留学生入試

6

7

8

9

10

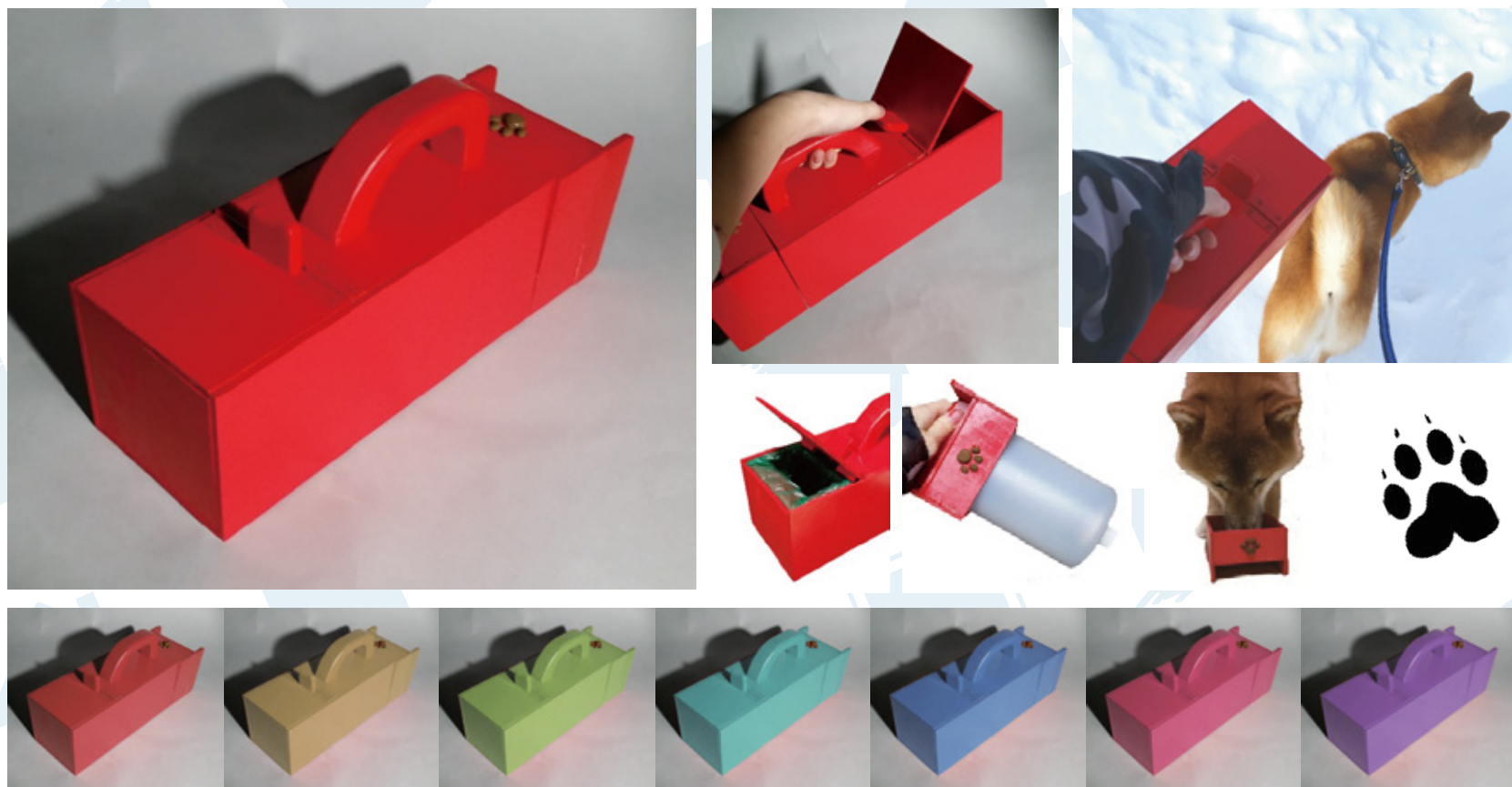
11 建国記念日

12 一般入試〔I期〕

13

14

15



犬と人の豊かな暮らしを求めて -あたらしい犬の糞尿処理道具-

湯田 彩美

素材：木材・石粉粘土・プラスチックボトル
サイズ (mm)：110×325×150

近年では、犬を単なるペットとしてではなく「家族の一員」としてともに暮らす人が増えてきている。しかし、犬とともに生活するには、さまざまな配慮をしなければならない。その中でも、散歩時の糞尿の処理は身近な問題であり、改善すべき課題であるだろう。そこで、散歩時の糞尿処理をより簡単に行うことができるよう、シンプルなデザインと機能性をもった、糞尿処理一体型の道具を製作した。

Introduction

Interface インターフェイス【横尾ゼミ】



インターフェイスゼミではデジタルデザインを学ぶことができます。デジタルデザインとは動画からスマートフォンのUIデザイン、メディアアートなど幅広い分野を含みますが、会津短大では主にWebデザインを学びます。Webデザインは幅広いデジタルデザインの基礎になる部分です。

毎年インターフェイスゼミには個性豊かなメンバーが集まります。PCが好きな人、ゲームが好きな人、アニメが好きな人、他にもたくさんの趣味や夢を持った楽しい仲間たちです。デジタルデザインには興味があるけど難しそうと思いませんか？ここではみんな一から学ぶことができます。ぜひ面白おかしい個性豊かな私たちインターフェイスゼミへいらしてください！

Interior インテリア【牧田ゼミ】



ガタゴト列車にゆられて、たどりついたのは4人の美女たちが気ままに暮らす、汚いゼミ室。

1年間美女たちの世話をすることになった牧田先生は、毎日大忙しです。ゼミ室で出会った美女たちと、世間話をしたり、たこ焼き屋さんをしたり、すっかり仲良しになりました。ですが、ある日4人の美女たちは問題を起こしてしまい、CG室の森の魔女に醜い姿へと変えられてしまったのです！4人の美女たちは元の姿に戻るべく、卒業研究「会津若松市におけるまちなか資源の再考とにぎわい創出案」に挑むことになりました。ヒアリングやまちあるきをして調査を進めました。ですが、やっと調査が終わった頃には雪がとけ、桜が咲く春でした。4人の魔法は解けぬまま醜い姿で生活を送りました。牧田先生ありがとう！！

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

Introduction

Interior インテリア【柴崎ゼミ】



「猫に餌をやらないといけないので今日は帰ります。」

インテリア・柴崎ゼミはそんな柴崎先生の指導の下、猫よりも上を目指して日々活動している。学んでいる内容はインテリア分野をはじめ、まちづくり、環境デザインなど多種多様だ。柴崎ゼミは基本的に個人研究を行っており、まず自らが動かなければ研究は始まらない。従って柴崎ゼミに入ると、打たれ強くなり、行動力がつく！（・・・なんかつらそう・・・本当につらかった。）模型制作は深夜にまで及び、連日の徹夜も当たり前で、とにかく独り言が増える。しかしそんな毎日が我々を成長させたことは言うまでもない。この先どんな困難が待ち受けようとも、立ち向かう覚悟は出来ている。

——「『ご清聴ありがとうございました』のスライドはいらない（柴）」——

Craft クラフト【井波ゼミ】



——会津短大南棟三階。そこに秘密結社クラフトゼミは存在していた。三階の端にあり、何の変哲もないゼミ室だが、中に入ればめくるめく漆ワールドが広がっている。ゼミ生達は、普段善良な学生を装っているが、ひとたび本部（ゼミ室）に戻れば、瞬く間に制服である色違いのつなぎに着替え、構成員としての本来の姿を現す。篋を操り、漆を練り、刷毛を扱い、漆を塗る。そうして箱やプレート、果ては造形作品を制作していくのだ。そんなクラフトゼミを纏め上げるのが、頭領であるスーパーウルシニスト・井波先生と、美しき漆の伝道師・吾子先生だ。この御二方のご指導の下、日夜漆の素晴らしさを広める活動をおこなっている。この文を読んでいる君。もし、漆に少しでも興味を持つことが出来たのなら、漆に触れたいと望むのなら、漆の扉を叩いてほしい。

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10 一般入試〔Ⅱ期〕

11 春季休業 [3/11-3/31]

12

13

14

15

Introduction

Graphic グラフィック【高橋ゼミ】



グラフィックゼミは、グラフィックデザインの基本を学びながら、広告・出版・印刷分野での活躍を目指し、その力を養っていくゼミです。ゼミ授業やデザイン実習では、ポスター、カレンダー、ポストカード、パッケージ、新聞広告などといったグラフィック作品や、絵本やタウン誌の編集などの実践的な制作を行います。また、グラフィックゼミは専門的な知識やデザインでの実践力を身につけるだけでなく、自らの見聞を広め、より鋭いアンテナを持つデザイナーを目指すため、色々な人や団体を巻き込んで一風変わったプロジェクトに参加することも…。それは入ってからの楽しみです。

Product プロダクト【時野谷ゼミ】



プロダクト。それは物作りのはじまり。君の周りにある物はどうやってデザインされているのか、その手に触れるものは、どうしてそのような形になっているのか考えたことはないだろうか。テレビのチャンネルを変えるリモコン、毎日の通勤・通学で乗る車、温かなココアを口にするカップ、一日のリズムを刻む時計、部屋を照らすライトスタンド。それらは全て使い手である君自身のためにデザインされている。例えばここに使いにくい鉄があったとする。その使いにくい鉄はどうして使いにくいのか考えると、握り口であるグリップが手に馴染まず握りにくいのだと気づく。では、どうデザインすればその鉄は使いやすくなるのか。プロダクトデザインとはそういった、ものを使用する上で使用者が感じる違和感を解決し、より使用者が使いやすいようものをデザインするものである。そして、それを実行するのがプロダクトゼミである。

16

17

18

19 学位記授与式

20

21 春分の日

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

会津大学短期大学部 産業情報学科 デザイン情報コース

卒業作品集 2015

calendar from April 2015 to March 2016

発行：

〒965-8570

福島県会津若松市一箕町八幡字門田 1-1

会津大学短期大学部 産業情報学科 デザイン情報コース

Phone: 0242-37-2300 (代表)

URL: <http://www.jc.u-aizu.ac.jp>

2015年3月

表紙ビジュアル：山崎 さくら

編集制作：横尾 誠

編集補助：積田 はる菜